

道路ネットワークにおけるボトルネック型混雑現象の検討

立正大学 藤岡明房

要約

本報告では、ボトルネック型の交通渋滞とフロー型の交通混雑という交通混雑現象の2つのタイプについて検討する。従来、交通混雑現象は、フロー型の交通混雑が主として取り上げられてきた。しかし、近年ボトルネック型の交通渋滞現象が注目されるようになった。しかし、ボトルネック型の交通渋滞は待ち行列を用いて議論するため、動学分析になってしまうという条件が伴った。フロー型の交通混雑は静学分析に基づいているため、ボトルネック型の交通渋滞との関係があまり明確ではなかった。そこで本報告では、ボトルネック型の交通渋滞とフロー型の交通混雑を比較してみる。その上で、道路のネットワークを想定し、交通渋滞と交通混雑がともに生じた場合の交通量について検討してみる。